人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

≪試料・情報の利用目的及び利用方法≫	●研究の名称 弁膜症の治療成績に関する後ろ向き観察研究
	●研究の対象 2009 年以降 2025 年 4 月までに当院心臓血管外科で弁膜症（大動脈弁、僧帽弁、三尖弁）に対する外科治療を受けられた方　約 1000 名
	●研究の目的 弁膜症は心不全を来たし生命予後に関わる病態ですが、人工弁には耐久性と抗血栓性という相反する問題点があり、自己弁の形成術も行われています。しかし、大動脈弁の形成術は発展途上であり、また僧帽弁や三尖弁の形成術も、病態によっては遠隔成績が不良な場合があります。さらに、大動脈弁や僧帽弁では、カテーテル治療も導入されていますが、その適応となる患者さんは、ガイドライン上も治療法の普及と共に拡大しているのが現状です。小切開手術に至っては、功罪に関しても確立されていません。 本研究では、弁膜症の手術成績に関わる因子を検討し、病態別の適応や用いられた器具・手技の点から、成績向上策を明らかにするために実施します。
	●研究の期間 研究機関の長による実施承認日から（西暦）2030 年 3 月まで
	●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
≪利用し、又は提供する試料・情報の項目≫	●研究に使用する試料・情報 情報：年齢、性別、合併症、病態、画像所見、手術所見、手術成績、等

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

≪利用する者の範囲≫	●機関名および責任者名 浜松医科大学　津田 和政
≪試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称≫	浜松医科大学　外科学第一講座　津田 和政
≪試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）≫	あなたの試料または情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。
≪資料の入手または閲覧≫	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
≪情報の開示≫	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
≪問い合わせ先≫	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名：　外科学第一講座 担当者：　津田 和政 TEL：　053-435-2276 E-mail：　kzmstd@hama-med.ac.jp

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書